

てんさい新品種

糖分が高くて多収の「ボヌール」（旧系統名「H152」）

道総研 北見農業試験場 研究部 地域技術グループ
道総研 十勝農業試験場 研究部 地域技術グループ

1. 成果の概要

- (1) 高糖分の「ラテール」並に高い根中糖分を持つ。
- (2) 「ラテール」より、収量性が向上している。
- (3) 褐斑病抵抗性は、“強”の「ラテール」より弱い、“やや弱”の「パピリカ」より強い“中”である。
- (4) 褐斑病発生に特に注意が必要な圃場を除いて「ラテール」に置き換える。

2. 成果内容

表1 収量全道平均（平成29年～令和元年）

品種名	根重 (t/10a)	根中 糖分(%)	糖量 (kg/10a)	「ラテール」対比(%)		
				根重	根中糖分	糖量
ボヌール	7.57	17.54	1,328	105	102	108
ラテール (置換対象品種)	7.18	17.18	1,235	100	100	100

注) 収量平均は、北見農試、十勝農試、および北海道てん菜協会(3か所)の全道5か所のべ15か所平均

表2 病害等抵抗性

品種名	抽苔 耐性	病害抵抗性			
		そう根病	褐斑病	根腐病	黒根病
ボヌール	強	強	中	弱	やや強
ラテール	強	強	強	弱	やや強
パピリカ	強	強	やや弱	やや弱	中

注) 病害抵抗性の試験は、北見農試(抽苔耐性、そう根病)、十勝農試(褐斑病、根腐病)、中央農試(黒根病)で行った。